

令和4年3月31日

北海道知事 様

報告者

住 所 札幌市白石区本通21丁目南1番10号
氏 名 イオン北海道株式会社
代表取締役社長 青柳 英樹

（法人にあつては、名称及び代表者の氏名）

北海道地域商業の活性化に関する条例第32条第1項（附則第5項において準用する同条例第32条第1項）の規定により、次のとおり令和3年度の地域貢献活動の実施の状況を報告します。

記

1 特定小売事業施設の概要

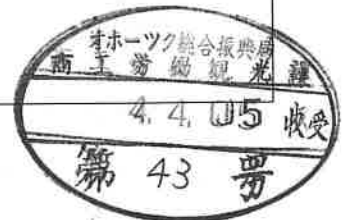
| | |
|-----|----------------|
| 名称 | イオン紋別店 |
| 所在地 | 紋別市花園町3丁目4番39号 |

2 地域貢献活動の実施期間

| |
|----------------------------|
| 令和 3年 3月 1日 ~ 令和 4年 2月 28日 |
|----------------------------|

3 地域貢献活動の実施の状況

| 項 目 | 活動内容 | 実施時期 | 実 績 |
|--------------------|---|----------------------------|--|
| 1. 地域との連携促進 | | | |
| 地域団体、組織への加入 | ・紋別商工会議所への加入 ・花園町内会へ加入 | 共に1980年 加入済み | 入会を継続します。 2号議員に就任 |
| 地域との意見交換の推進 | お客さまの声承りボードを設置しています。 | 通年 | 店舗内において、お客さまからのご意見を伺う機会を設けております。 |
| 地域振興等の取組への協力 | 商工会議所の商業部会幹事として地域振興に寄与する。 | 随時 | 地域経済の発展の為、商工会を通じ活発な地域経済を実現するための取組の支援を実施しました。 |
| 地域イベントや行事などへの参画、協働 | ・花園3丁目町内会への協力 ・紋別観光祭り協賛 ・第8回イオン杯パークゴルフ大会主催 ・巖島神社夏祭り協賛 ・紋別流氷祭り協賛 | 適時 7月 7月 8月 1月 | ・左記内容については今年度コロナ対策の為、すべて中止となりました。 次年度より開催となれば協力してまいります。 |



| | | | |
|---------------------------------|--|----|--|
| コミュニティスペースの提供 | <ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根募金活動への場所の提供。 ・献血活動への場所の提供 ・税関の密輸防止活動 ・海の110番周知活動 | 随時 | <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策の為募金箱の設置のみ。 ・玄関脇にて献血実施3回。 ・啓蒙活動は実施せずポスター掲示のみ |
| 道産品のPRや販売促進への協力 | 道内外で北海道フェアを実施するなど道産品の拡販に努めます。 | 通年 | ・毎月実施の道産デーや中元・歳暮ギフト等で道産品や地元商品の拡販を実施しました。 |
| 地域や道内の企業との取引促進 | 可能な限り取引を促進します。 | 通年 | ・地元のお菓子や、ご当地キャラクターTシャツをギフトコーナー等で品揃え。地元の蒲鉾、ハムなどは食品売り場内での品揃えを実施しました。 |
| リサイクル対策の推進 | 店頭で資源ごみの回収BOXを設置します。又、店舗から排出するごみの減量化に取り組めます。 | 通年 | ・店頭で資源ごみの回収BOX（牛乳パック・トレイ）を設置し回収を実施しました。店舗から排出するごみの減量化に取り組めました。 |
| 地域教育への協力 | 地域の子どもたちを対象としたチアーズクラブを推進し、次世代を担う若者の育成を推進します。その他、要請があれば可能な範囲で協力します。 | 随時 | <ul style="list-style-type: none"> ・チアーズクラブ活動は、自宅で取り組める活動を実施しました。 ・社会科見学、インターンなどはコロナ対策の為実施せず。紋別高校総合ビジネス科の販売実習への協力。 オリジナルのスイーツ販売実習を当店催事スペースにて実施。 |
| 2. 地域基盤の形成・維持 | | | |
| 地域や道内からの雇用の促進と安定的雇用の確保 | 地域や道内の方々の雇用を積極的にするよう努めます。 | 随時 | HP等で募集をし、地元及び道内からの雇用を積極的にするよう努めました。また、ハローワークとの連携も図り地域での採用率向上に努めています。 |
| ゆとりある勤労生活の確保 (週休2日制、年末年始休暇等) | 年次有給休暇、長期休日（日給月給社員のみ）、育児休職、育児時短就業、介護時短就業の取得を促進します。 | 通年 | 有給休暇取得率（繰越含まず）は日給月給社員26.8%、時間給社員56.1%、日給月給社員の年間20日間の長期休日は100%取得、年末年始は交代での休日取得に努めました。育児時短を1名が取得中です。 |
| 従業員の職業能力開発の促進 | 社内資格制度や社内ビジネススクール、通信教育等を推進します。 | 随時 | 社内の教育制度や資格制度の利用促進、社内の通信教育を紹介するなど積極的に能力開発の推進に努めました。 |

| | | | |
|---------------------|--|-----------|--|
| 地域の防犯活動等への参画、協働 | 凶器使用の事件に対する防犯訓練を実施、ポスター掲示等の協力を実施します。 | 随時 | 振り込め詐欺防止等のキャンペーンにポスター掲示、紋別警察署と連携して各種防犯キャンペーンに協力しポスター掲示場所を提供、見守り活動のポスター掲示を実施しました。 |
| 地域の防災訓練等への参画、協働 | 地域で開催の防災訓練等に参加するよう努めます。 | 随時 10月 | コロナ対策により参加せず。オホーツク総合振興局より依頼がある場合、北海道災害総合訓練にて物資供給対応をする準備があります。 |
| 災害時の物資の提供 | 紋別市と「災害時における物資の供給等防災に関する協定」を締結しており災害発生時には物資の供給対応をします。 | 随時 | 本年は実施なし。 |
| 災害時の緊急避難場所の提供 | 災害時には店舗及び駐車場を避難場所として提供します。 | 随時 | 本年は要請なし。 |
| 災害時におけるボランティア活動への支援 | 黄色いレシートキャンペーンや緊急支援募金実施でボランティア活動の支援に努めます。~ | 5月 | 新型コロナウイルス医療従事者支援募金実施。 |
| 3. まちづくりへの協力 | | | |
| 市町村等がすすめる対策への協力 | 北海道包括連携協定に基づき、魅力的なまちづくりの推進につとめます。 | 随時 | ご当地WAONの寄付金による地域活性化や環境保全の取組の支援を実施しました。紋別市と包括連携協定締結紋別市の取り組み施策に多くの面で協力体制を構築。循環バスでのWAON利用。地元商店街連合会が企画する商店街活性化へWAONカードを利用して地域ポイントカードとしてのサービスの提供。ポスター掲示やイベントスペースの提供等可能な限り協力しました。バス停設置のための場所の提供を行いました。 |
| 地域における魅力ある景観形成への配慮 | ・店舗周辺の道路沿いの花壇の手入れを実施します。 ・北海道景観条例に基づき景観形成への配慮に努めます。 | 随時 | 従業員の日々の清掃活動の一環として店舗周辺の清掃活動もコロナ対策の一環として中止。但し各自通勤途上の清掃活動を実施。 |

| | | | |
|------------------------------|---|---------------------------|--|
| 環境美化対策の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・店舗周辺の清掃活動を実施します。 ・拡大清掃の実施 | 毎月11日 かその前後 10月 | <p>今年は集合行動を注視している為実施せず上記の内容にて代替え実施。</p> <p>毎年行うテナント従業員と当社従業員その家族と共に紋別森林公園の清掃活動もコロナ対応にて中止としました。</p> |
| 4. その他 | | | |
| I S O 14001の導入など 環境全般への配慮 | 当社はI S O 14001を取得しており、電気使用量の削減や食品廃棄売変率の削減、資材使用金額の削減に努め環境へ配慮した店舗運営を実践します。 | 随時 | 電気使用量の削減や食品廃棄売変率の削減、資材使用金額の削減を継続して実施し、従業員への教育を実施しました。 |
| エネルギー対策の実施 | <ul style="list-style-type: none"> ・買物袋持参運動の推進、節電・省エネ等を継続して行います。 ・クールビズ・ウォームビズの推進 | 随時 夏・冬 | <ul style="list-style-type: none"> ・買物袋持参運動を実施し持参率向上に努めました。 店舗照明の間引きや空調調節等で節電し、LED照明導入で省エネを推進しました。 ・従業員の私服化を実施し、季節に応じた服装を推進するとともに、商品提案によるクールビズ・ウォームビズの促進を図りました。 |
| 障がい者、高齢者等の雇用・就業の促進 | <ul style="list-style-type: none"> ・障がい者雇用率の向上 ・シニア世代の積極的な採用 | 通年 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害者雇用率4% ・シルバー人材より1名採用。雇用延長によるシニアアルバイト65歳以上、8名を雇用。 |
| 地域住民との協議の場設置 | <ul style="list-style-type: none"> ・花園町内会と懇談会を実施 ・お客さまの声把握するためのアンケート箱の設置 | 適時 通年 | <p>総会や町内会行事に積極的に参加し交流を図る。今年度はコロナ対策により懇親会等未実施</p> <p>アンケートは継続実施。</p> |
| 地域貢献窓口の設置 | 地域貢献活動促進のため、店長・人事総務課長を窓口として設置 | 通年 | 継続実施中。 |
| 地域及び道内の事業者のテナント入居促進 | 道内企業のテナント入居を誘致 | 通年 | テナント8店舗中、道内企業7店舗を誘致しています。 |

4 地域貢献活動の担当者

| | |
|-------|-------------------------|
| 所属名 | イオン北海道株式会社 経営管理統括部 |
| 職・氏名 | 環境・社会貢献・広報・IR部 部長 玉生 澄絵 |
| 電話番号等 | 011-865-9111 |

<担当者連絡先>

| | |
|-----------|-------------------------------|
| 所属名 | イオン北海道株式会社 イオン紋別店 |
| 職・氏名 | 店長 岡本 雅之 |
| 電話番号 | 0158-24-3100 |
| 電子メールアドレス | okamoto-masayu@aeonpeople.biz |

注1 特定小売事業施設を複数の者により設置している場合は、「報告者」欄は、連名で記載すること。

- 2 「3 地域貢献活動の実施の状況」は、地域貢献活動計画書(別記第6号様式)の「2 地域貢献活動の実施に関する計画」(条例第30条第1項(条例附則第5項において準用する場合を含む。))の規定により変更後の地域貢献活動計画を提出した者にとっては、地域貢献活動計画書(変更後)(別記第7号様式)の「3 変更後の地域貢献活動計画」の「(1) 地域貢献活動の実施に関する計画」の項目に即して記載することとし、書ききれない場合は、記載を省略し、別添資料として添付すること。

